トピックス

震災復興への一助を願って新工場を設立

株式会社 中外

当社は今年３月、国内３番目の生産拠点となる仙台工場を宮城県黒川郡大和町に設立し、同月より稼働を始めました。同工場はトヨタ自動車東日本株式会社大和工場に隣接し、大衡工場へも約１０分という物流面等のメリットを生かした好立地です。

製造部門の新たな設立には社内にも賛否はありましたが、調査のため現地を訪れた役員の目に映ったのは、あの震災の爪痕と、黙々と復興に努める被災者の皆さんの姿でした。「是非、この東北に新たな拠点を設け、この地の復興の一助となりたい。」そんな強い思いが後を押し、１年４ヶ月という短期間で量産稼働に至ることが出来ました。

当然、従業員の多くは現地での採用です。昨年、今年と地元高校の卒業生も迎え、研修を通じて交流も進んでいます。又、準備のために現地へ赴任していた社員の一人は、現地で採用した女性社員のハートを射止め、結婚に至るというサプライズもあり、今、仙台工場は当社の中で、最も熱く燃えています。

〈大和町の広報誌にも掲載されました〉

NW New Wave 動き出す。

㈱中外 仙台工場

国内３番目の拠点が始動
トヨタ自動車の一翼を担う最新鋭の工場

お客様第一を考え多様化するニーズに対応

株式会社中外は、自動車の快適空間を創造するため、音や熱対策などの部品を開発から設計、製造、販売まで一貫して行う製造部門と、エレクトロニクス・情報通信業界向けの機能部品や材料の提案、販売する商社部門の二本を大きな柱として活動しています。

昭和23年の創業以来「お客様第一」という経営理念のもと企業活動を展開し、世界経済の環境が激しく変動する中、多様化するニーズに対応できるよう開発やものづくりの革新を通じて、時代を先取りした製品群を、適正な品質・価格でタイムリーに提供できるように取り組んでいます。

株式会社 中外 昭和23年9月設

●本社
愛知県名古屋市中区千代田5-21-11
【資本金】3億2,800万円
【売上高】372億円（平成26年12月期）

●仙台工場
宮城県黒川郡大和町松坂平三丁目6番
【敷地面積】10,925㎡
【建物面積】2,217㎡/鉄骨造3階建
【業務内容】自動車部品の製造（防音材など）
【竣工年月日】平成27年3月19日

トヨタ自動車の一翼を担う国内第3の拠点

トヨタ自動車株式会社は東北地区を中部・九州に続く国内の第3の拠点に位置づけ、生産体制を整えています。そしてこの地区の中心的役割として、トヨタ自動車東日本株式会社の本社・工場を大衡村に、エンジン・部品工場を大和町に立地しています。

このような中で、自動車用防音材を製造する株式会社中外が第一仙台北部中核工業団地内に立地しました。

自動車の振動、騒音を左右する重要な部品

自動車が走行すると、不快な振動・騒音が発生します。その振動・騒音を抑え、快適な乗り心地を実現するために防振・防音部品が欠かせないと同時に、それは燃費に配慮し軽量なものでなければなりません。

工場では、車の室内及びエンジンルーム内に取り付けられる軽くしかも効果の高い防振・防音部品を最新鋭のラインで製造します。